

基山町議会  
議長 重松一徳様

総務文教常任委員会  
委員長 末次 明

### 所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を終了したので、その結果を報告します。

#### 記

#### 1. 調査事項及び調査期日

- (1) SAGA2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた体育施設の管理運営について  
令和5年1月26日(木)  
(まちづくり課の概要説明及び現地視察)

#### 2. 調査結果

基山町はSAGA2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会(以下、国スポ・全障スポ)の卓球競技会場となっており、既に令和4年度予算で町民会館手すり取付工事、総合体育館アリーナ床研磨及び窓遮光工事、そして卓球台等備品購入が進められている。令和5年10月に開催される国スポ・全障スポに向けたリハーサル大会をはじめ、本大会までの基本スケジュール、受入態勢の進捗状況、関連予算の執行状況、競技運営方針の説明を受け現地調査を行った。

基山町で開催されることにより、町内事業者が恩恵を受けることが望ましいが、選手を含め関係者の宿泊は福岡市内や周辺の市町など町外となることが想定される。来訪者に対する昼食等の提供や体育館周辺での物品販売施設の設置等を検討し、本町特産品が販売できる体制を整えるべきではないかと質したところ、町としても町内での飲食も含め、町内業者と調整していきたいとの説明を受けた。

基山町民は卓球競技を観覧することはできるのかと質したところ、総合体育館アリーナの観客席数は516名であるが、過去の大会実績からすると選

手や大会関係者を含め満席になることが予想され町民の観覧は難しいため、試合会場の映像のライブ配信を検討するとの説明を受けた。

当委員会としては、基山町で卓球競技を開催することは本町の良さを全国の方々に知ってもらい絶好の機会であるため、日頃、体育館や周辺施設を利用する方だけでなく、町民全体の理解を得るとともに、誠意をもって迎えられるように駐車場の確保や案内表示の設置、ボランティアスタッフ募集の広報に努めるよう提案した。